

前回救援物資を届けた南相馬市の その後の状況確認と現地でのボランティア活動をしてきました。被災地に赴くにあたり 市原市 及び 市原市社会福祉協議会よりお預かりした夏物下着類（男性用、女性用、肌着、Tシャツなど）、個人提供分をも併せ、現地指定の物資集積所 小川町体育館に届けました。

原町区 VC 内には、前回 救援物資と共にお届けした 市民からの寄せ書きや 物資提供者に記入して頂いたメッセージカードが大きく貼り出していました。地元住民の方々や全国から駆けつけてきているボランティアにも市原市民のおもいが伝わった事と思います。南相馬市ではすでに仮設住宅の一部が完成し、入居直前の状態になっていたり、市内交通量もかなり増え、大手スーパーなども再開し、少しずつながら生活が戻りつつある状態です。従って 以前 原町区 VC での主活動であった在宅高齢者へのニーズは終了していました。南相馬市住民の方々が異口同音に話されるのが、原発の影響と残された遺体捜索の件。避難区域と緊急時避難準備区域に指定されている事で、避難所での生活や 家族がバラバラに生活している為、原発による影響が1日も早く収束してくれる事を切望されています。

- ◆活動期間 ● 5/30（月）～ 6/5（日）の1週間
- ◆活動内容 ● 仮設住宅家電製品のチェック、 ●外壁 / 屋内の高圧洗浄作業、  
●遺留品整理 / 引渡し ●支援物資の整理、被災者への物資提供
- ◆支援活動協力団体 ●市原市男女共同参画社会を進める市民の会  
●千葉県男女共同参画地域推進委員(有志) ●J・H・I すまの会



原町区物資集積所(小川町体育館)



物資の整理と被災者への配布



VC内に掲示されたメッセージカード